XXXXシステム

Aチーム

２０２３年６月２３日

結合テスト仕様書

結合テスト作成観点

プロジェクト内のForm間の遷移においての正常性を確認する。  
基本設計書に記載された内容が正しく反映されていることの確認を主眼とする。  
ユースケース記述に基づいたテストパターンで基本設計書通りの動作であることの確認をする。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項番 |  |  |  |
| 1 | 表示画面（初期表示） | | ※画面ごとにテスト項目を作成する |
|  | 1.1 | 各パーツの配置設定 | 設計書に指定されたオブジェクト（コントロール）が正常に配置されているか確認する。 |
|  | 1.2 | 各パーツの静的属性設定 | * ・設計書に指定されたオブジェクトが設定した静的属性（プロパティ）の通りに表示されているか確認する。（静的属性とは、表示色や罫線など表示後に変化しないものを指す。） * ・CSSの適用なども確認する |
|  | 1.3 | 設計書通りの初期値設定 | 設計書に指定されたオブジェクトに初期表示としての値が正しく表示されているかを確認する。プログラムによっては、初期表示時点での動作により値が変化することを考慮する。 |
| 2 | 画面遷移時のパラメータ | | ※遷移ごとにテスト項目を作成する |
|  | 2.1 | 本PGが呼び出される際のパラメータ | 引き渡されるパラメータが正常な場合や異常な場合で動作を確認する。異常な場合に正しくエラーが表示されるかなども確認する。 |
|  | 2.2 | 本PGから遷移する際のリソース名 | 遷移先のリンク（リソース名）が正常であることを確認する |
|  | 2.3 | 本PGから遷移する際のリソースのパラメータ | 遷移先のリソースに付随するパラメータ（名、値）が正常であることを確認する |
| 3 | セッションデータ | | ※遷移ごとにテスト項目を作成する |
|  | 3.1 | 本PGが呼び出された際のセッションデータ | PG動作開始時点で必要となるセッションデータが、キーとバリューともに正常であることを確認する。また、異常であった場合のエラー表示も確認する。 |
|  | 3.2 | 本PGを終了する際のセッションデータ | PG動作終了時点のセッションデータがキー・バリューともに正常であることを確認する。 |
| 4 | PGに発生するイベントの正常性 | | ※イベントごとにテスト項目を作成する |
|  | 4.1 | PGの状態変化によるイベント | Page\_Loadなどプログラムの状態が変化することによるイベントに動作が規定されている場合は、その正常性を確認する。 |
|  | 4.2 | ユーザーの画面操作によるイベント（サーバー側） | OnClickなど画面に配置したボタンなどのユーザー操作によるイベントに動作が規定されている場合、その正常性を確認する。 |
|  | 4.3 | ユーザーの画面操作によるイベント（クライアント側） | MaxLengthなどクライアント側で動作の正常性を確認する。 |
| 5 | メソッドの正常性 | | ※メソッドごとにテスト項目を作成する |
|  | 5.1 | メソッドの呼び出しの際のパラメータ | メソッドが呼び出される際のパラメータが正常である場合と異常である場合での動作を確認する。異常である場合にエラーが出ることを確認する。 |
|  | 5.2 | メソッドの戻り値 | メソッドの動作によって戻されるデータの正常性を確認する。 |
| 6 | PGの動作（ポストバック）を含むフローの正常性 | | ※ASP特有でユーザーイベントを含み単体PG内で想定される処理の流れを確認する。  例．ユーザーが画面操作をして、サーバー側でイベントを受けてユーザー画面に変化を及ぼし、その後に再度ユーザーからのイベントを受け取ることで動作が完了するなどの処理フローなど。 |
| 7 | DAOの正常性 | | ※DAOごとにテスト項目を作成する。DAOを共有する場合は、チームに1つでよい。 |
|  | 7.1 | DAOが想定するデータベース環境 | DAOが動作する際に想定しているテーブルやデータベースの動作環境が整っているか確認する。 |
|  | 7.2 | DAOで提供されるメソッド | DAOにて提供されるメソッドの正常性を確認する  メソッド内にトランザクションが含まれる場合は、トランザクション異常の挙動も確認する。 |
| 8 | 動作環境への対処 | |  |
|  | 8.1 | 動作環境が整っていない場合 | 動作環境に使用されるライブラリ等のバージョンが異なることによっての不具合の確認  PGのバージョン違いなどで想定したデータベーステーブルが揃っていないことなどの不具合の確認 |
|  | 8.2 | ネットワークに異常が発生した場合 | ネットワークが不通である場合の不具合の確認 |
|  | 8.3 | データベースに異常が発生した場合 | ・データベースシステムが停止している ・処理対象のデータベースが間違っている  ・アカウントパスワードが間違っている  ・アカウントの権限不足など |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 結合テスト仕様書  兼成績書 | システム名 | ユースケース名 | グループ名 | 承認印 |  | 作成日 |  | 担当 |  |
|  |  |  |
| ver. |

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | テストケース番号 | テスト項目 | テストデータ | 結果確認 | | | |
| 確認方法 | 確認日 | ﾁｪｯｸ | 確認者 |
| 1 | UC104-01 | 会員検索画面に会員IDを入力しないで、検索ボタンを押下する。 |  | 会員検索画面に登録されている全会員の情報が表示されることを確認すす。 | 20xx/8/6 | ○ | 鈴木 |
| 2 | UC104-02 | 会員検索画面に会員IDを入力し、検索ボタンを押下する。 | 会員ID：1（以前に登録してある会員ID） | 会員検索画面に会員ID1の会員情報が表示されることを確認する。 | 20xx/8/6 | ○ | 鈴木 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |